

市町村名	伊江村							
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】								
事業名	墓地整備基本計画策定事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(6)-ア 地域特性に応じた生活基盤の整備			
担当部課名	建設課		事業実施 年度	平成 29	~ 平成 29	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-12
事業内容	本村に点在する墓地の現状を調査し、村民へアンケート調査を行うことで村民ニーズを把握するとともに、墓地を集約化することで、散在化の抑制、土地利用対策及び景観への配慮を目的とした総合的な墓地対策の指針となる墓地基本計画を策定する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )							
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	総事業費	
	A. 予算現額	7,500					7,500	
	B. 執行済額	7,290					7,290	
	うち 交付金充当額	5,832					5,832	
	執行率(%) (B/A)	97.2%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	97.2%	
執行状況の説明	執行率は97.2%であり、概ね計画的に執行できた。							
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況						
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
	墓地整備基本計画の策定	目標	計画策定	-	-	-	-	
		実績	計画策定	-	-	-	-	
		目標	-	-	-	-	-	
実績		-	-	-	-	-		
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況						
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
	墓地整備基本計画の策定完了	目標	計画策定の完了	-	-	-	-	
		実績	計画策定の完了	-	-	-	-	
		目標	-	-	-	-	-	
実績		-	-	-	-	-		

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度 目標/発現年度	
	令和3年度までに村営墓地の地域選定を実施し、墓地の集約化を目指して指定した墓地での墓地契約8件/年以上を目指す。		目標	8件			8件以上
			実績	5件			
			目標				
		実績					
状況説明	<p>【H30年度】            ・村営墓地団地に係る契約件数は5件であり、目標の8件は達成できなかった。しかしながら、村営墓地団地以外の個人所有の土地での墓地の設置許可については0件であったため、散在防止及び墓地の集約を図ることができた。</p> <p>【 年度】            ・</p> <p>【 年度】            ・</p>						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
<p>【H30年度】            ・墓地基本計画を策定したことにより、個人所有の土地で墓地の設置を申請する際に村営墓地団地の利用を説明しており、それにより個人所有の土地に墓の設置を行わずに村営墓地団地に墓の設置を行うようになってきている。このことから墓地の散在化防止及び集約化に繋がっており、事業効果が発揮できていると考える。</p> <p>【 年度】            ・</p> <p>【 年度】            ・</p>			<p>【H30年度】            ・墓地埋葬法や墓地に関する届出等の周知を行うことが必要であるため、村ホームページや広報誌等に掲載する必要がある。            また、現時点においては、個人所有の土地における墓地の設置について申請があった場合、墓地整備基本計画を説明し、できるだけ村営墓地団地の利用を促しているが、強制ではないため許可区域の選定を行う2次計画の策定を行う必要がある。</p> <p>【 年度】            ・</p> <p>【 年度】            ・</p>				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)							
<p>【H30年度】            ・村ホームページや広報誌等を通して、村民へ墓地に関する情報を周知する。            また、本計画書を基に2次計画書の作成が必要であることから、今後は、個人所有の土地における墓地の設置に係る許可区域の選定を行っていく。なお、許可区域の選定においては、検討委員会等の設置や農業委員会等と協力して墓地の散在化の抑制及び土地利用対策を図るとともに、景観に配慮した計画書の作成を検討する。</p> <p>【 年度】            ・</p> <p>【 年度】            ・</p>							

市町村名	伊江村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	伊江村アジア野菜生産販売事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-ウ 特産品開発やプロモーションなどマーケティング支援等の強化		
担当部課名	農林水産課		事業実施年度	平成27 ~ 平成29 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(6)	
事業内容	村内で生産される農作物において新規作物を模索する中、本村の気象や土壌特性を考え、冬場でも栽培が可能な高品質な野菜として、国内の産地として出荷の優位性が期待できるアジア野菜の生産、販売を検討する。専門家による市場調査や強化型パイプハウスでの試験栽培、試験出荷や加工商品の開発を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	総事業費	
	A. 予算現額	10,000	22,000	13,483		45,483	
	B. 執行済額	9,918	19,704	13,482		43,104	
	うち 交付金充当額	7,934	15,763	10,786		34,483	
	執行率(%) (B/A)	99.2%	89.6%	100.0%	#DIV/0!	94.8%	
執行状況の説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>H28年度の不用額(2,296千円)については、強化型パイプハウス設置工事に係る入札残である。</li> <li>委託業務においては公募型プロポーザル方式で受託業者を選定し、予算の範囲内で事業提案内容通りに適正に執行した。</li> <li>最終的な執行率は94.8%となり、概ね計画的に執行できた。</li> </ul>						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	
	市場性を確認、調査し、事業戦略と販売計画を検討する。	目標	事業戦略と販売計画を検討	-	-	-	-
		実績	事業戦略と販売計画を検討済	-	-	-	-
	対象作物毎の肥培管理の体系化や生産者の経営指標の整理を行う。	目標	経営指標の整理	-	-	-	-
		実績	経営指標の整理済	-	-	-	-
	事業実施体制を確立し、加工商品の企画、物流経路とコストの確認、販売先の外食産業の選定と提携を行う。	目標	販売先の外食産業の選定と提携	-	-	-	-
		実績	販売先の外食産業の選定と提携済	-	-	-	-
	新規農作物導入モデル展示圃の設置及びモデル栽培の実施	目標	-	展示圃を設置モデル栽培を実施	-	-	-
		実績	-	展示圃を設置済モデル栽培を実施済	-	-	-
	生産販売調査業務	目標	-	物流・商流の構築加工品の商品設計	-	-	-
		実績	-	物流・商流の構築加工品の商品設計済	-	-	-
	専門家による生産販売調査業務	目標	-	-	生産・販売計画の策定	-	-
実績		-	-	生産・販売計画の策定済	-	-	
選定品目の栽培マニュアルに関する肥培管理法の検証及び農家への普及	目標	-	-	肥培管理の指導栽培手法の確立	-	-	
	実績	-	-	肥培管理の指導栽培手法の確立済	-	-	

	販売先ごとの青果生産計画と試験出荷	目標	-	-	選定品目の試験出荷	-	-
		実績	-	-	選定品目を試験出荷済	-	-
	調理レシピ、加工商品の企画整理	目標	-	-	調理レシピの開発・加工商品の試験製造	-	-
		実績	-	-	調理レシピの開発・加工商品の試験製造済	-	-

事業期間中の成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
市場調査を受け、ビジネスモデルと収益構造の整理を行い、販売先を含めた事業スキームを構築する。	目標	事業スキームを構築	-	-	-	-
	実績	事業スキームを構築済	-	-	-	-
栽培品目の選定と栽培マニュアルを作成し、出荷養生の整理、商品設計を行う。	目標	栽培品目の選定と栽培マニュアルを作成	-	-	-	-
	実績	栽培品目の選定と栽培マニュアルを作成済	-	-	-	-
事業計画と作業工程表を作成し、受発注システムの機能要件や村内の経済効果を検討する。	目標	事業計画と作業工程表を作成	-	-	-	-
	実績	事業計画と作業工程表を作成済	-	-	-	-
モデル栽培野菜の栽培指針の確立	目標	-	栽培指針の確立	-	-	-
	実績	-	栽培指針の確立済	-	-	-
新たな品目として3品目程度追加選定し、栽培マニュアルの更新	目標	-	栽培マニュアルの更新	-	-	-
	実績	-	栽培マニュアルの更新済	-	-	-
モデル栽培で生産したアジア野菜の概要整理	目標	-	モデル栽培の概要整理	-	-	-
	実績	-	モデル栽培の概要整理済	-	-	-
肥培管理を体系化した品目の生産計画を策定し、外食産業や市場向けの生産、販売計画の確立	目標	-	-	生産・販売計画の確立	-	-
	実績	-	-	生産・販売計画を確立済	-	-
冷蔵総菜や菓子類の試験品開発	目標	-	-	商品の開発	-	-
	実績	-	-	商品を開発済	-	-
新規事業実施会社の設立に向け、村内の事業所に業務移行を実施	目標	-	-	新規事業実施会社の設立	-	-
	実績	-	-	新規事業実施会社の設立・業務移行準備中	-	-

## 事業完了後の取り組み

事業完了後の成果	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度 目標/発現年度
アジア野菜を活用した加工商品及び菓子類の開発(各1品)	目標					加工商品及び菓子類の開発(各1品)
	実績					加工商品の開発1品 菓子類の開発1品
【参考指標】 ・生産農家戸数(試験栽培農家・新規農家)3戸	目標					3戸
	実績					3戸

<b>目 標</b>  状 況 説 明	<p>【H30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>加工商品については、冷凍野菜やパパイヤサラダ用のドレッシングの開発までは行ったが、商品化をすることはできなかった。また、菓子類については、パクチャーケーキを県内の菓子メーカーを通じて製造し、伊江港内の土産店で試験販売を実施した。</li> <li>生産農家を3戸確保することができた。</li> </ul> <p>【 年度】</p> <p>・</p> <p>【 年度】</p> <p>・</p>
<p align="center"><b>【完了後】事業効果等の確認</b> (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)</p>	<p align="center"><b>【完了後】改善措置等の検討</b> (事業効果の更なる向上等)</p>
<p>【H30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>菓子類の試験販売を実施したところ、珍しい土産品として注目されていることから、当該商品の更なる購入が期待される。</li> <li>市場調査や試験栽培等を通じて村の新規作物としてアジア野菜の生産、販売が可能であるものの、村内の農家には収益性の観点から事業への関心や現在栽培している作物からアジア野菜に切り替えることの難しさなどの課題がある。</li> </ul> <p>【 年度】</p> <p>・</p> <p>【 年度】</p> <p>・</p>	<p>【H30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バイヤーや製造メーカーと時間をかけた商品提案等を行う必要がある。</li> <li>生産農家を確保したものの高齢の方が多く、村内の若い農家にも事業の魅力や販路等を説明し、さらに農家数を増やす必要がある。</li> </ul> <p>【 年度】</p> <p>・</p> <p>【 年度】</p> <p>・</p>
<p align="center"><b>今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)</b></p>	
<p>【H30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伊江村広報誌等により、試験販売した菓子類の魅力や情報発信などを行い、周知を図っていく。</li> <li>村内の農家やこれから農業を始めたいという若者などを対象に、アジア野菜についてさらに周知を図り、栽培を希望する農家を着実に増やす取り組みを行う。</li> </ul> <p>【 年度】</p> <p>・</p> <p>【 年度】</p> <p>・</p>	

市町村名	伊江村							
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】								
事業名	花卉振興対策事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-イ 農林水産業の振興			
担当部課名	農林水産課		事業実施 年度	平成 29	~ 平成 29	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(6)
事業内容	集出荷施設の付帯設備として導入した花卉の冷蔵輸送車が整備から20年が経過し、老朽化も激しく、花卉振興を図る上で機能強化した冷蔵輸送車を整備する。また、本村で生産されるスプレーギクは県の拠点産地に認定され、スプレーギク専用の自動結束機付き重量選別機(包装機付)を導入し、労働力の負担軽減や農家の生産所得向上を図る。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )							
事業期間中の 予算額 ・執行額 【単位:千円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	総事業費		
	A. 予算現額	62,380				62,380		
	B. 執行済額	62,380				62,380		
	うち 交付金充当額	49,904				49,904		
	執行率(%) (B/A)	100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%		
執行状況の説明	・執行率は100%であり、概ね計画的に執行できた。							
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況						
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
	冷蔵輸送車2台導入	目標	2台	-	-	-	-	
		実績	2台	-	-	-	-	
	自動結束機付き重量選別機(包装機付)2台導入	目標	2台	-	-	-	-	
実績		2台	-	-	-	-		
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況						
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
	冷蔵輸送車2台導入の完了	目標	導入完了	-	-	-	-	
		実績	導入完了	-	-	-	-	
	自動結束機付き重量選別機(包装機付)2台導入の完了	目標	導入完了	-	-	-	-	
実績		導入完了	-	-	-	-		

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度 目標/発現年度
	大菊・小菊・スプレー菊の合計生産量の増加率:対前年度比5%以上		目標				5.0%
			実績				-5.9%
			目標				
		実績					
状況説明	<p>【H30年度】 ・平成30年度の大菊・小菊・スプレー菊の生産量は31,348千本で、平成29年度の33,316千本から対前年度比-5.9%となり、目標を下回った。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
<p>【H30年度】 ・平成30年度の生産量が前年度を下回った理由は、県内に接近した台風24、25号の影響で露地栽培の菊類が被害を受け、年末の生産量に大きく影響を与えたことによるものである。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>			<p>【H30年度】 ・選別機の導入により作業時間の軽減は図られたものの、台風などの自然災害を受けないためにも、防風ネットなどを活用して被害を最小限に抑える必要がある。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)							
<p>【H30年度】 ・台風対策や圃場の管理を徹底し、村内の花弁全体の出荷量を増加させるため、農家と一体となって生産振興に取り組む。また、冷蔵輸送車や自動結束機付き重量選別機(包装機付)の導入で、安心安全な輸送や良質な選別が可能となったものの、引き続き労働力の負担軽減や農家の生産所得向上を図っていく。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>							

市町村名	伊江村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	鮮魚輸送強化事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-イ 農林水産業の振興		
担当部課名	農林水産課	事業実施 年度	平成 29	~	平成 29	年度 該当箇所	III-1-(6)
事業内容	本村で水揚げされる鮮魚類を県内外へ輸送・出荷する為、空輸用コンテナ、海上輸送コンテナ、輸送用活魚タンクコンテナを整備し漁業振興を図る。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中の 予算額 ・執行額 【単位:千円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	総事業費	
	A. 予算現額	9,600				9,600	
	B. 執行済額	9,600				9,600	
	うち 交付金充当額	7,680				7,680	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%	
執行状況の説明	当初予定していた輸送用活魚コンテナが製造中止になり、仕様を変更することとなったため、予算額を減額したが適正な執行ができた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
	空輸用コンテナ・海上輸送用コンテナ・輸送用 活魚タンクコンテナの購入	目標	各種コンテナ 備品購入				
		実績	各種コンテナ 備品購入				
		目標					
実績							
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
	空輸用コンテナ・海上輸送用コンテナ・輸送用 活魚タンクコンテナの購入完了	目標	各種コンテナ 備品購入				
		実績	各種コンテナ 備品購入済み				
		目標					
実績							

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度 目標/発現年度
	県外への輸送コストの軽減マイナス10円/kg 255円/kg (参考) H28年度 265円/kg		目標				255円
			実績		265円	285円	618円
状況説明	目標						
	実績						
<p>【H30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外への輸送コストについては、鮮度保持のため氷の量が多く積み込まれた事や、これまでは航空会社のコンテナを使用していたため帰りの輸送料が生じていなかったが、コンテナの購入に伴い帰りコンテナ輸送料を要するようになったことから、目標としていた輸送コストの倍以上の経費がかかった。</li> </ul> <p>【 年度】</p> <p>・</p> <p>【 年度】</p> <p>・</p>							
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)				【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)			
<p>【H30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出荷量に対する氷の割合を検討する必要がある。</li> </ul> <p>【 年度】</p> <p>・</p> <p>【 年度】</p> <p>・</p>				<p>【H30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出荷量と氷の割合を検討する事で輸送コストの軽減を図る。</li> </ul> <p>【 年度】</p> <p>・</p> <p>【 年度】</p> <p>・</p>			
<p align="center"><b>今後の取り組み方針</b>(関連・同種事業へのフィードバック等)</p>							
<p>【H30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外へ輸送した後の帰りのコンテナを空の状態では運ぶのではなく、資材や餌等の仕入れ業者などと調整を行い、当該資材等を積み込んで運ぶことにより、互いに輸送費用を負担しあい輸送コストの軽減を図る。</li> </ul> <p>【 年度】</p> <p>・</p> <p>【 年度】</p> <p>・</p>							

市町村名	伊江村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	水産物荷捌き施設強化事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-イ 農林水産業の振興	
担当部課名	農林水産課		事業実施 年度	平成 29	~ 平成 29	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(6)
事業内容	利用している荷捌き施設において、近年多く水揚げされるソデイカの水揚げを効率的に行うための機械の導入を行い、漁業振興を図る。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	総事業費	
	A. 予算現額	8,000				8,000	
	B. 執行済額	7,560				7,560	
	うち 交付金充当額	6,048				6,048	
	執行率(%) (B/A)	94.5%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	94.5%	
執行状況の説明	水揚げ用ベルトコンベヤーの導入について、当初の目的を達成することができた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
	水揚げ用ベルトコンベヤー 一式の購入	目標	水揚げ用ベルト コンベヤー一式 の購入				
		実績	水揚げ用ベルト コンベヤー一式 の購入完了				
		目標					
実績							
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
	水揚げ用ベルトコンベヤー 一式の購入完了	目標	購入完了				
		実績	購入完了				
		目標					
実績							

事業完了後の取り組み								
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況					
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度 目標/発現年度
	機械の導入後の水揚げ作業の時間短縮:一隻当たり30分短縮	目標						30分
		実績						30分
		目標						
	実績							
状況説明	<p>【H30年度】            ・ベルトコンベヤーの導入により、漁船から出荷用コンテナへの積込作業時間が導入前の1時間30分から1時間に30分短縮され、効率的な作業が可能となった。また、漁業職員の作業に係る人数が4人から3人に1人削減して行うことが可能となり、負担軽減が図れた。</p> <p>【 年度】            .</p> <p>【 年度】            .</p>							
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)					
<p>【H30年度】            ・漁船から出荷用コンテナまでの積込作業時間が30分短縮されたとともに、作業員1名の削減が図れた。</p> <p>【 年度】            .</p> <p>【 年度】            .</p>			<p>【H30年度】            ・作業効率を図られたものの計量機の電算化の導入を検討する必要がある。</p> <p>【 年度】            .</p> <p>【 年度】            .</p>					
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)								
<p>【H30年度】            ・更なる作業効率化を図るうえで計量機の電算化を導入する。</p> <p>【 年度】            .</p> <p>【 年度】            .</p>								

市町村名	伊江村							
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】								
事業名	伊江村観光振興基本計画策定事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-エ 観光客の受入体制の整備			
担当部課名	商工観光課		事業実施 年度	平成 29	~ 平成 29	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)
事業内容	本村の総合的な観光振興を中長期的に推進していくために基本計画を策定する。また、伊江村観光振興推進協議会において、村観光の現状と課題の分析、民泊事業、観光資源と特産物や農産物を含めた地域資源の掘り起し、スポーツコンベンションやインバウンド対応など、地域の魅力を最大限に活かした観光戦略を多角的に構築する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )							
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	総事業費		
	A. 予算現額	10,000				10,000		
	B. 執行済額	9,990				9,990		
	うち 交付金充当額	7,992				7,992		
	執行率(%) (B/A)	99.9%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	99.9%		
執行状況の説明	執行率は99.9%であり、予算の範囲内で適正な執行を行った。							
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況						
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
	観光振興計画の策定(課題の整理、基本方針・基本施策の決定など)	目標	観光振興計画の策定					
		実績	策定完了					
	目標							
	実績							
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況						
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
	本村の現状、課題の把握	目標	現状・課題の把握					
		実績	現状・課題の把握					
今後5年間の観光振興に向けた基本施策の決定	目標	基本施策の決定						
	実績	基本施策の決定						

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度 目標/発現年度
	入域観光客数 158,000人/年 (参考) H27年度 136,000人/年	目標		141,500人			158,000人
		実績	127,298人	127,754人			
		目標					
	実績						
状況説明	<p>【H30年度】 ・平成30年度の伊江村入域観光客数は、前年度と比べ456人(0.35%)増の127,754人となっており、平成30年度の目標数を下回った。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
<p>【H30年度】 ・伊江村への観光入客が落ち込む夏に誘客イベントを開催し、また冬場の団体誘致(スポーツ合宿等)に努めたが、想定した誘客には届かなかった。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>			<p>【H30年度】 ・一般観光客への認知度向上に向け、県内外での本村のPRを強化する必要がある。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)							
<p>【H30年度】 ・県外で開催されているツーリズムexpoなどの観光誘客に特化したイベントへ出展し、本村の情報発信を行い新たな観光誘客へ繋げる。また、夏場におけるマリンドIVING等の体験型観光やSNSを活用したイベントを通じて本村の情報発信等に取り組む。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>							